



## 身体を使って学ぶ

私たちの生活に ICT 機器や技術は、なくてはならないものになりました。仕事場でもお店に入っても、電車に乗っても、下を向いて携帯を操作している人がほとんどです。もちろん子どもたちも、生まれたときから ICT 操作能力が備わっているのかと思うほど、簡単に頻繁にタブレットやゲーム機器を操作しています。

そんな時代だからこそ、身体を使った活動の大切さを思います。先日、学校運営協議会でも「書くこと」「聞くこと」「体験すること」の大切さが話題になっていました。

日本の教育では、長い間、「読み・書き・そろばん」が重視されてきました。今でも全学級が音読に取り組んでいます。声に出して読むことで、文章や言葉が体にしみこみ、言語感覚が養われます。書くことは、表現そのものです。文字を覚えるだけでなく、考えをまとめたり、思いを整理したりすることもできます。5年生の教室では、国語の授業開始から数分間は、必ず漢字学習に取り組めます。文字を読んで、字形をなぞって、何度も書く。これを日々繰り返すことで、たくさんの漢字を覚えていきます。どの学級も授業の終わりには必ず振り返りの時間を設け、その時間に学んだことを自分の言葉でまとめています。地域の方に大変お世話になっている「九九マスター教室」もリズムよく何度も九九を唱えることで体が覚え、計算につながります。

見る、聞く、匂う、味わう、触るなどの五感を使った活動は実生活に生きて働く力となります。2年生で長さの学習をしますが、「指の幅でどれくらい」「消しゴム何個分」など身近なものに置き換えて比べたり、実際にいろんなものの長さを測ったりする活動を繰り返すことで量感が養われます。かさや重さ、時間なども同じです。それは、タブレットからの情報や計算練習では培われない実感を伴った学習です。

最近、ゲーム機器などでの遊びが主流となり、外遊びが減ったことが大きな問題となっています。学校では、「朝の柔軟運動」「おうちで運動」、体育委員会による「体力テストで日本一をとろうの会」、縦割り班による「にこにこ班遊び」など身体を使う場を意識的に設定するようにしています。学校で取り組んでいる柔軟運動やラジオ体操、簡単な体力測定などを地域の方や中学校、幼稚園、保育園と連携して行うことで、西浦地区全体の体力向上、健康増進につなげたいと計画を進めているところです。

ICT 機器の効果的な活用とともに、身体を使った活動、他者と関わり合う学習を大切にして、子どもたちの豊かな学びを支えていきます。

低学年 校外学習

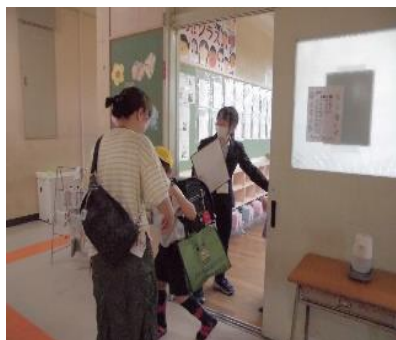


梅雨入りと同時に蒸し暑い日々が続いています。1～3年生が持っている防府市配付の通学かばんは、軽量で通気性がよく、児童の体への負担軽減に役立ちます。是非ご活用ください。学校では、今後も校外学習などに使用していく予定です。

体力テストで日本一をとろうの会



### 「引き渡し」にご協力いただき、ありがとうございました。



6月14日は、朝から風雨が強く、雷注意報が発令されていたことから、「この状況下でいかに児童を安全に引き渡すか」を考え、急遽、予定を変更しました。保護者の皆様には、急な変更に対応していただき、短時間で引き渡しが完了しましたことに感謝申し上げます。今回の対応について検証しながら、より一層の危機管理に努めてまいります。

# にこにこ西浦

西浦小へどうぞお越しください！  
学校と地域の今を未来につなげよう！



## 第2回学校運営協議会（毎回熱心な協議が繰り広げられています）

第2回学校運営協議会を開催しました。「おしゃべりの会見学」「授業参観」の後に、委員さんと全教員が3つのプロジェクトに分かれ、「プロジェクトの重点内容から地域や家庭と連携した取組について考えよう」をテーマに熟議を行いました。

教員、地域住民、保護者など様々な立場、視点から声や意見をいただきましたので、これから内容を検討しながら実践していきたいと思います。



### 学 び

- ①表現力を高める学習指導の工夫
- ②個別最適な学び・協働的な学びを支える ICT の効果的な活用
- ③基礎基本の徹底
- ④読書活動の推進

- ・書くことの重視 書く場の設定(手紙、作文、振り返りなど)
- ・九九マスター教室に高学年参加
- ・自主学習への取組協力

### 心

- ①児童が主体となる特別活動の充実
- ②あいさつのよさや意義の共有と地域連携あいさつ運動の展開
- ③にこにこスペースの効果的な運用
- ④交通安全、防犯・防災教育の積極的な推進

- ・家族内でのあいさつ運動の展開 PTA の協力
- ・あいさつ標語コンクール 児童、地域・保護者・教員も参加を！
- ・「おしゃべりの会」でやってみたいことを子供たちから提案
- ・にこにこスペースの広報活動

### 体

- ①家庭・地域と連携した体力向上と自らの健康課題解決につながる取組
- ②心の健康教育プログラムの実施
- ③生徒指導と教育相談の組織的な体制・対応

- ・地域の方や中学校、幼稚園、保育園と連携した運動
- ・メディアが普及する前の遊びの伝承
- ・西浦小独自の「メディア 18 の約束」作成

## 西浦小3階和室は「小さな美術館」です！



藤田隆様から西浦焼の寄贈がありました。以前から掲示している西浦焼資料とともにご覧ください。三輪研一郎先生(学校運営協議会会長)の作品も多数展示しています。小さな美術館で作品鑑賞しながらおしゃべりするの楽しいですよ。



## 西浦音頭でつながろう

西浦音頭保存会の皆様はじめ、地域の先生が全校児童に西浦音頭を教えてくださいました。「この踊りをおうちの人や次の世代に伝えてほしい」との熱い思いに応えるように、児童も懸命に練習しました。運動会をお楽しみに！